

I : 学校教育に生きるコミュニケーション

研修のねらい

同僚や後輩のやる気を引き出し、お互いがサポートし合えるような環境づくりを行うための学年主任や教科主任としての在り方やコミュニケーションのとり方について考えていきます。

研修の内容

同僚や後輩のやる気を引き出したり、お互いがサポートし合える風通しのよい環境づくりを行うための主任の在り方について、講話や研究協議を通して考えます。さらに、学年主任や教科主任としてコミュニケーションのとり方について、演習を通して理解していきます。

研修のおもな流れは次のとおりです。

1 講話・研究協議「学年主任や教科主任に求められること」

【研究協議の視点】

- ・ 同僚や後輩のやる気を引き出す取組
- ・ 風通しのよい環境づくりを目指した取組 等

2 演習「学年主任や教科主任として身に付けておきたいコミュニケーションスキル」

当日の持参品、課題等

・ 事前課題【様式 I】

「同僚や後輩のやる気を引き出す取組」や「風通しのよい環境づくりのための取組」等、主任として普段から心掛けていることやこれまでにうまくいった実践例などを、A4判1枚程度にまとめて持参する。

※事前課題の持参部数及び様式については、7月26日よりWeb発信します。